

## アイティフォーパッケージクラウド (IPaC) サービス概要書

### 第 1.1 版

#### 1. サービス概要

アイティフォーパッケージクラウド (以下 IPaC) は、アイティフォーのパッケージ向にサーバー基盤をサービス提供するものです。

アイティフォーのパッケージ以外にもご利用頂けます。

#### 2. 責任分解点

IPaC の責任範囲は VMware より下のレイヤ (物理サーバー、データセンター) です。

仮想マシンを作成するために OS のテンプレートを提供していますが、テンプレートの利用開始後の OS の管理についてはお客様の管理範囲となります。

また、テンプレートについては、作成時点での最新版となっていますので、利用開始時にパッチを適用させるなど、お客様にてセキュリティ対策を実施いただきますようお願いいたします。

#### 3. サービス体系

##### ・仮想マシン

仮想マシンは、ユーザが専有できる仮想コンピュータです。仮想基盤は VMware を使用しています。仮想マシンの各リソースはお客様にて決定頂いた内容でアイティフォーが設定します。

対象	提供条件	補足
CPU	Intel 系 CPU を使用 vCPU=スレッドコア 1-16 コア (1 コア単位)	
メモリ	1-64GB (1GB 単位)	
HD	1-900GB (1GB 単位)	左記以上の容量を使用される場合はご相談ください
OS	Windows Server 2012 64bit Windows Server 2012R2 64bit Windows Server 2016 Cent OS 7.3	左記の OS イメージを用意しています。 左記以外の OS を使用される場合はご相談ください

尚、仮想マシンのコンソールはお客様向に解放しておりません。仮想マシンの新規作成、リソース変更、等の作業はアイティフォーにて有償で対応します。

OS 以上の操作は RDP、SSH 等を使用してお客様で操作可能です。

- 仮想マシンのオートフェールオーバー機能

VMware HA を使用することで、サービス提供用設備等に故障が発生した際に、仮想サーバーを自動でフェイルオーバーさせるオートフェールオーバー機能を利用できます。ただし、自動でフェイルオーバーが発生した場合、仮想サーバーのメモリ上で処理中のデータは保証されないものとします。

- 仮想マシンの暗号化

機密データを安全に保存するために、仮想マシン全体を暗号化することができます。暗号鍵は KMS（鍵管理サーバ）で管理し、暗号鍵の作成/管理はアイティフォーにて実施します。

- バックアップ（オプション）

VMware の VDP 機能を使って仮想サーバー全体を専用のバックアップサーバーにコピーします。

バックアップの取得タイミングは 1 日 1 回から対応可能です。

世代管理は原則 1 世代ですが、2 世代以上の保存をご希望の場合は営業までご相談下さい。

バックアップデータのリストアは、お客様からの依頼に基づきアイティフォーにて作業を実施します。

- スナップショット

VMware のスナップショット機能をご利用いただけます。但し、スナップショットはバックアップとして利用するものではありません。

- IP アドレス

全ての仮想マシンは以下のプライベート IP アドレスの範囲内で、CIDR 表記で指定して下さい。

- クラス A : 10.0.0.0~10.255.255.255

- クラス B : 172.16.0.0~172.31.255.255

- クラス C : 192.168.0.0~192.168.255.255

インターネットへの接続は仮想ルータにてアドレス変換することで接続します。

- ・インターネット回線

以下の2つのサービスをご利用頂けます。

- ・共有型インターネット回線（100Mbpsを10社で共有）
- ・占有型インターネット回線（100Mbpsを1社で専有）

上記以外の回線を使用されたい場合は、個別対応しますので営業までご相談ください。

- ・ファイアウォール機能

ホスト型ファイアウォール

- ・仮想マシンに接続する通信全てをフィルタリングできます。

ネットワーク型ファイアウォール

- ・仮想ルータはオプションとしてネットワーク型ファイアウォールとして使用できます。

- ・メールサーバー

障害通知用に送信用メールサーバーをご利用頂けます。

- ・NTP（時刻同期）サーバー

インターネットに接続するサーバーはIPaCの共有基盤に構築しているNTPサーバーを利用し時刻同期することが可能です。IPaCのNTPサーバーはNICTのNTPサーバーと同期しています。

NTPのIPアドレスはお客様からの問合せにもとづきお伝えします。

- ・ログ

IPaCのシステム運用に関わるログは1年間保存しています。

ログを保存するサーバーは改ざん検知システムを導入しており、不正な改ざんを検知できるようにしています。

お客様からの申請に基づき、お客様に関する仮想サーバーのログをデータで提出します。

尚、お客様環境のログ（OS/アプリケーションログ）は保存していません。

- ・物理機器

IPaCと同一データセンターに持込機器用の設置スペースを設けており、1U単位で提供しています。

- ・ネットワーク コネクター

本サービスを利用することで IPaC と物理環境の通信が可能になります。

#### 4. セキュリティに関する補足事項

- ・セキュリティ要求事項の分析及び仕様化

IPaC のセキュリティ機能につきましては本資料「アイティフォーパッケージクラウド (IPaC) サービス概要書」を参照ください。

- ・情報セキュリティ事象の報告

IPaC の責任範囲で機密性・可用性に関する情報セキュリティインシデントが発生した場合には、メール等にてすみやかに報告いたします。責任範囲は 2 の責任分解点に準じます。

- ・技術的ぜい弱性の管理

弊社では脆弱性情報を常時収集しております。収集した情報を元に、IPaC の責任範囲において影響がある場合については、すみやかに対応しております。

- ・証拠の収集

お客様責任範囲における情報セキュリティインシデントに関するログ等の証拠の収集はお客様にて実施頂く範囲となります。IPaC のシステム運用に関わるログ等の証拠が必要な場合は、お客様の要望に応じて個別に対応しております。

- ・記録の保護

IPaC の利用に関して、収集した記録については社内規程に従い管理します。

#### 5. 問合せ

IPaC に関係する問合せは以下の電話番号及びメールで 24 時間 365 日受付しています。尚、IPaC を含むシステム全体で別途問合せ窓口を用意している場合は、そちらの窓口にご連絡お願いします。

- ・問合せ先

- ・電話番号 03-6675-3789
- ・メールアドレス support@itfor.co.jp

- ・問合せ内容

- ・各種障害の問合せ
- ・セキュリティ事故におけるインターネット回線の利用停止
- ・お客様環境に係る IPaC 運用に関わるログの提出要求
- ・IPaC に関するその他問合せ

## 6. 改訂履歴

版数	発行日	変更内容
第 1.0 版	2018 年 3 月 1 日	初版発行
第 1.1 版	2018 年 11 月 20 日	2 「責任分解点」を追加 2 「サービス体系」を 3 に変更 3 「仮想マシンの暗号化」の説明を修正 3 「バックアップ」の説明を修正 3 「NTP (時刻同期) サーバー」追加 3 「ログ」追加 4 「セキュリティに関する補足事項」追加 5 「問合せ」追加